

H26年 支部講演会

2014年 3月16日(日) 於: 雁宿ホール 視聴覚室

講師: 公益社団法人 中部日本書道会 副理事長

関根 玉振 先生

演題: 『 篆書の魅力 』

篆書の歴史的背景・特徴・魅力・習い方等々 楽しい話に引き込まれ
あっと言う間の時間でした。最後に実技を見せて頂きながら
先生が用意して頂いた小作品と、出来上がった作品を今度は皆で
先生とじゃんけんをして嬉しい記念品のゲットで終わりました。



H25年 支部講演会

2013年 3月 3日(日) 於: 雁宿ホール 視聴覚室

講師: 徳川美術館 副館長

四辻 秀紀 先生

演題: 『 文房四宝 一尾張徳川家伝来の唐墨を中心に 』

去年に引き続き 四辻先生にご講演頂く事が出来ました。
前回はそうでしたが、大変貴重な写真を画面一杯の迫力で
見せて頂きました。ありがとうございました。



H24年 支部講演会

2012年 3月11日(日) 於: 雁宿ホール 視聴覚室

講師: 徳川美術館 副館長

四辻 秀紀 先生

演題: 『 平安時代の書と料紙の魅力 一行成から寂蓮まで 』

2012年 3月11日(日) 於: 雁宿ホール 視聴覚室

学識豊かな四辻先生の講演は、半田支部として初めてのプロジェクター
を利用して貴重な写真・資料を目の当たりにする事が出来ました。
講演会に男手から女手の仮名が成熟期を迎えた時代でもあり、
平安の仮名は時代の文化の粋であったことがよくわかる。
雅な仮名の世界に思いをさせたすばらしい講演でした。